

静岡県野球連盟磐田支部

加盟チーム数 34(一般21、少年6、学童7)
加盟人数 709人
代表者 支部長 川出 静夫
創立年 昭和24年

【組織】

昭和24年静岡県野球連盟磐田支部を結成

歴代支部長

初代 故 山本金一 S24～S63
二代 杉山 元 H元～H10
三代 故 藤田明弘 H11～H17

現役員

支部長 川出静夫
副支部長 鈴木房夫 鈴木文夫
理事長 鈴木房夫(副支部長兼任)
副理事長 鈴木啓司 加藤高敏
常任理事

鈴木俊夫 三上武夫 熊谷通彦 加藤文重
兼子 功 鈴木貴大 石川 剛 山下信好
丸之内保夫 本木 弘嗣 高森 剛

監事 井下田力 佐藤洋紀

会計 田代孝治

事務局 池田弘人

少年部長 小池桂三

審判部長 土田裕之

審判副部長 菅沼 達

審判部会計 内山和政

【現在の活動状況】

1. 県大会予選大会

(一般)A、B、Cの3クラスに分かれ下記大会に参加している。天皇賜杯、都市対抗以外は、ブロック大会を経て県大会へ出場する。

東海五県(A、B)、国体(A)

東日本、高松宮賜杯(1部B、2部C)

天皇賜杯(A、B)、都市対抗(A、B、C)

会長旗(C)

(全日本少年)

磐田支部内の中学校により予選を行い、全国大会で、全国大会が8月に横浜スタジアムで開催される。

2. 支部大会

市長杯(A、B) 山本杯、市議長杯(C)

3. 高校野球磐田市内大会

市内5校の参加により本年度で第37回を数える伝統ある大会である。第28回～37回の優勝は、



平成30年8月撮影 支部役員

磐田東5回、磐田南3回、磐田西1回、磐田農1回となっている。

4. 県西部中学校新人野球磐田大会

本年度で第61回を数える大会だが、春の選抜大会の磐周地区予選大会となっており、事前に開催される福田大会優勝校は参加しない。

第52回～60回の優勝は、磐田東3回、城山2回、磐田南部1回、浅羽1回、豊南・磐田第一合同チーム1回となっている。

5. 硬式野球教室

磐田、袋井、森の高校野球指導者に講師をお願いし、磐周地区の中学3年生を対象として9月から11月に開催している。29年度から4チームを編成し試合形式を取り入れた。

【平成 21 年から 30 年の全国大会出場チーム】

★JUGGLER(ジャグラー) 平成 21 年

第 31 回東日本軟式野球大会に出場し、キッセイ薬品(長野)と対戦し 13 対 0 で敗退した。



★磐田東中学校 平成 22 年

全日本少年春季軟式野球大会に開催地代表として出場。オール群馬クラブに 1 対 0 で惜敗した。



★マスターズ磐田 平成 30 年

第 62 回高松宮賜杯軟式野球大会に開催地代表として出場。吉田商店(茨城)に 3 対 1 で惜敗



【磐田支部協力事業】

1. 野球教室&野球検診

平成 26 年 1 月 19 日(日)に第 1 回が開催され本年で 6 回となる。ヤマハ野球部と OB による野球教室と医師及び理学療法士による肩、肘を中心とした検診が行われ、第 4 回からは、エコーを使い肘の異常を正確に発見できる。



野球教室参加人数

第 1 回	264 人
第 2 回	244 人
第 3 回	243 人
第 4 回	251 人
第 5 回	270 人



現中日ストッパー 鈴木博之投手(左)

2. 幼児童期『ボール遊びの環境づくり』

～スポーツ(多様な遊び)を通じて幼児童の発育促進、健康で文武両道の幼児童を育てる。～
ヤマハ硬式野球部 OB 会ジュニア野球を指導する会の大場会長を中心に川出支部長、小池少年部長他で平成 29 年 9 月から活動している。

